

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和 2 年 3 月 27 日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 京都市長 門川 大作 (担当:都市計画局公共建築部公共建築建設課) 電話075-222-3652

京都市地球温暖化対策条例 <input checked="" type="checkbox"/> 第 3 6 条第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 6 条第 3 項 <input type="checkbox"/> 第 3 9 条第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 9 条第 2 項において準用する同条例第 3 6 条第 3 項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日		令和3年 9月 1日			
工事完了予定年月日		令和5年 6月 30日			
建築物 の概要	名 称	京都市立芸術大学移転整備工事 (B地区)			
	所 在 地	京都市下京区下之町 6 番地の 3 ほか			
	構 造	SRC 造 一 部 S 造	階 数	地上 5 階 地下 階	
	敷地面積	6,039.57 平方メートル	高 さ	23.20メートル	
	建築面積	2,967.05 平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積)	9,478.11平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル		
		ホ テ ル 等			
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等			
学 校 等		9,478.11m ²			
飲 食 店 等					
集 会 所 等					
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.9 (A)			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁，屋根又は床の断熱	外壁 1：軽量気泡コンクリート板 グラスウール（24kg・100mm） 外壁 2：押出成形セメント板 現場発泡硬質ウレタンフォーム（25mm） 外壁 3：杉板張り 現場発泡硬質ウレタンフォーム（25mm） 外壁 4：断熱鋼板パネル 屋根：金属板葺き 硬質ウレタンフォーム（25mm）
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	窓はペアガラスを標準とし、庇が日射を遮蔽する役割を果たす。
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明，高効率給湯器を採用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーを利用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	石膏ボード、岩綿吸音板、再生クラッシュチャーランの3種類のリサイクル材を利用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 地域産木材の利用	木材は義務量を超える市内産材を外壁等に利用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水機能に優れた衛生器具を採用する。
<input type="checkbox"/> 雨水，雑排水等の利用	
<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用	主に鉄やセメント等、劣化しづらい材料を選定している。また、部分的に木材を使う場合でも保護塗料を使用するなど、耐用年数の向上に努める計画としている。 床：ビニル床シート（耐用年数 20 年） 壁：GB-R（耐用年数 30 年） 天井：GB-R（耐用年数 30 年） 外壁：押出成形セメント板（耐用年数 60 年）
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	適切な維持管理を行えるよう、露出配管や露出配線を積極的に意匠設計の一環として取り入れている。 PSが共用部に面している。
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	地表面のほか、建物屋上に緑化を行う。
<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

- 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。